

地域支援センターだより

福島県立

いわき支援学校くぼた校

TEL:0246-65-3155

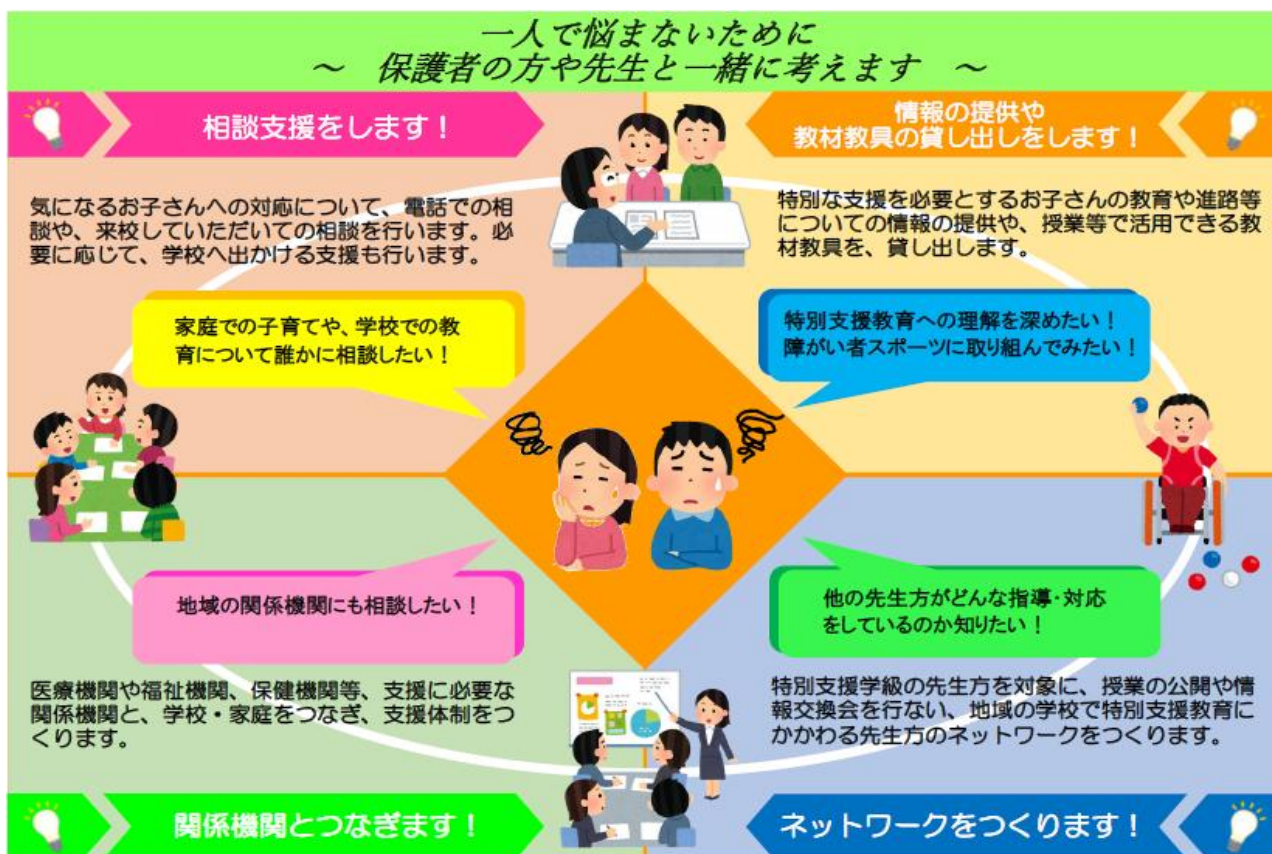
<http://www.iwaki-sh-kubota.fcs.ed.jp/>

地域支援センターとは？

県内の特別支援学校、全ての校内に設置されています。

障がいのあるなしにかかわらず、発達に心配があるお子さんの保護者の方々や担当する教員の方々への支援を行っています。関係機関とつないだり、情報を提供したり、地域の特別支援に関わる教員のネットワークづくりなどの活動を行ったりしています。

校内の支援として、生徒の皆さんや保護者の方の相談も行っています。担任以外の教員へのご相談がある場合は、分校長にご連絡いただければ、担当教員が相談に応じます。



(くぼた校 地域支援センターリーフレットより)

昨年度の相談件数は総数 48 件

- ・ 出かける支援（地域の学校等に出向いて行う相談）・・・ 14 件
- ・ 来校相談（くぼた校に来ていただいて行う相談）・・・ 34 件

主な相談内容は、進路選択に向けての就学相談、学習等において困難さのある児童・生徒への支援、勿来高校の通級による指導についての支援、パラリンピック競技「ボッチャ」用具の貸し出し、いわき市南部地区特別支援学級担任の情報交換会などでした。

くぼた校の生徒や保護者の方々、地域の方々が
安心して学習や生活ができるように活動していきます。



各学校等支援について

年間を通して、地域の中学生の進路選択に向けての就学相談を行っています。6月4日には、学校説明会を実施し、くぼた校の学校生活全般について、進路指導、高等部入試に向けた説明を行いました。多くの中学生や保護者、教員の方々に参加していただきました。



全体会



授業見学



作業班紹介コーナー

6月27日には、南部地区中学校特別支援学級ボッチャ交流会が行われ、講師としてくぼた校の教員が交流会に参加しました。学校と地域が連携・協働して行う教育活動にも参加しています。



校内支援「先生と話そう週間」について

年間を通して、生徒一人一人と教員が話す時間を設けています。いろいろな教員と話す機会を学年ごとに設定し、生徒の自己理解やコミュニケーション力の育成のほか、学校生活等での様々な悩み等を相談できる場にもなっています。

1学期は、全生徒が担任と、3年生は分校長とも行き、学校生活の目標や悩み、進路などについて相談しました。



交流及び共同学習等 について

くぼた校では、同じ校舎で学習している勿来高校と様々な交流をしています。今年度も、同じ校舎で学習する仲間として、様々な場面で学び合いができるようにしていきたいです。また、地域の方々や関係諸機関の皆様にお力添えをいただいて、充実した授業を行うことができます。

1学期には、勿来高校とくぼた校の教師が各校の1学年生徒を対象に、お互いの学校を紹介する授業や、多様性について等の授業を行いました。

2学期には、勿来高校の体育祭で行われるリレー競技に、くぼた校チームとして参加する予定です。生徒達は今からとても楽しみにしています。また、勿来高校1年生が、くぼた校の職業（作業）を体験する「共生プログラム」の授業も予定しています。

くぼた校は、これからも「地域で共に学び 共に生きる教育」を推進し、地域に根ざした学校を目指していきます。



